

都筑区 区民文化センターニュース 第7号

発行：令和3年7月21日

本市では、区の文化活動拠点となる都筑区民文化センター（仮称）の整備を進めています。今回のニュースでは、開館予定時期の変更と本事業の進捗状況についてお知らせします。

1 開館予定時期の変更について

（1）開館予定時期

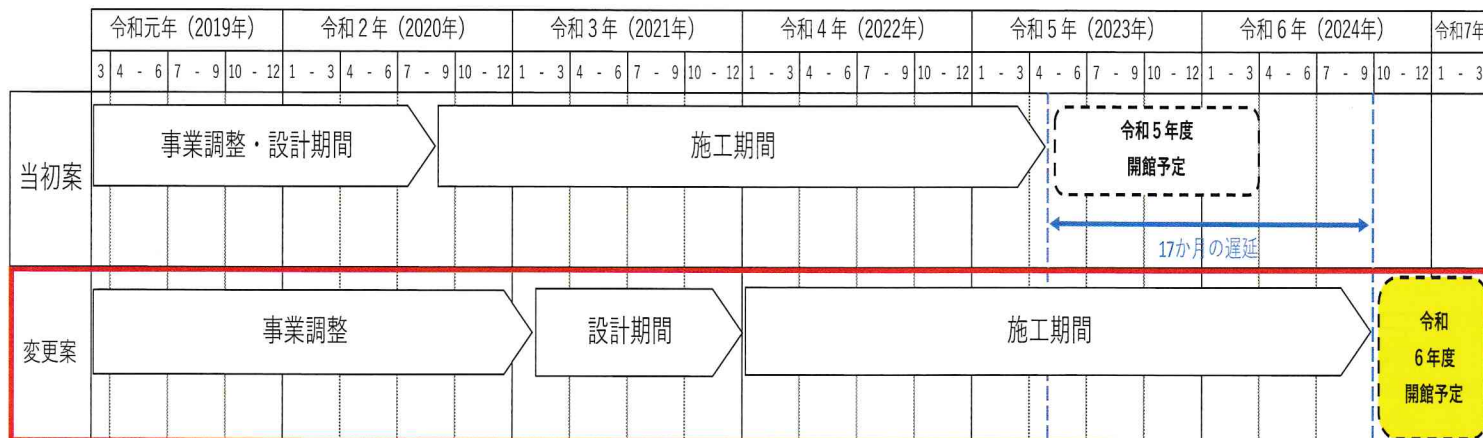
令和5年度の開館を目指して事業を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業者による設計施工体制の決定と本格的な設計の着手が遅れたため、開館予定時期を令和6年度として、引き続き事業を推進します。

（2）整備スケジュール

令和4年1月に施工が開始され、令和6年9月までに区民文化センターが本市に引き渡される予定です。その後、本市での開館準備期間を経て、令和6年度の開館を目指します。

※当初案では、令和2年9月に現地での施工を開始し令和5年度の開館を目指していました。

※整備スケジュールの変更に伴う、区民文化センターの施設内容や設計施工体制の変更はありません。



<< 参考1：事業概要 >>

都筑区中川中央一丁目9番に所有していた市有地（約1.2ha）を事業提案型公募にて民間事業者に売却し、民間事業者が区民文化センターを含めた施設を整備し、完成した区民文化センターを横浜市が取得する土地活用事業です。

<< 参考2：完成イメージ >>



※こちらのイメージパースは、現時点のものであり実際の建物と異なる場合があります。

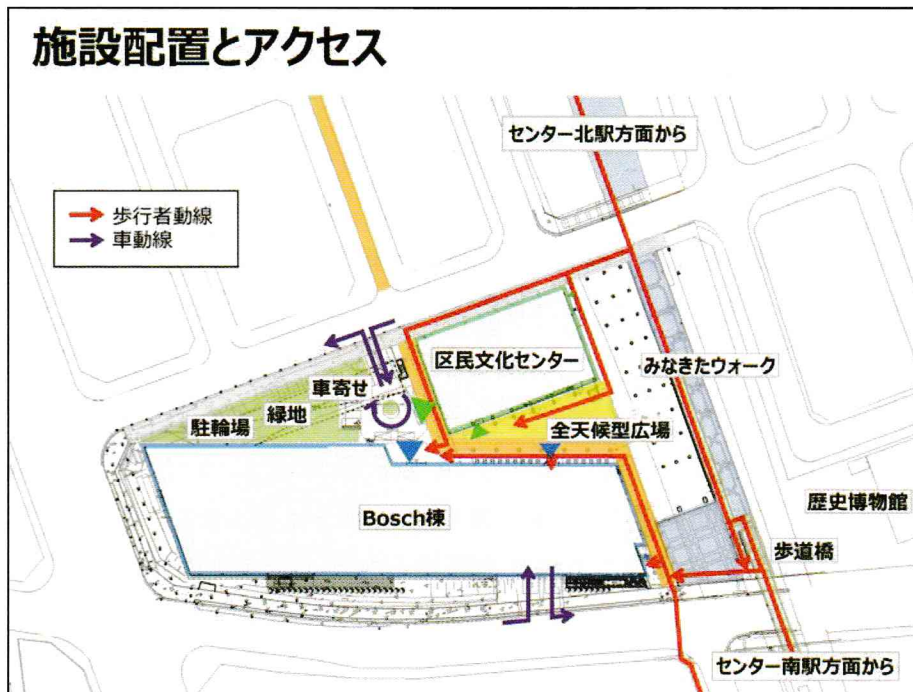
2 事業の進捗状況について

※本資料に掲載している情報は、今後の設計などで実際の建物と異なる場合があります。

(1) 施設配置のコンセプト

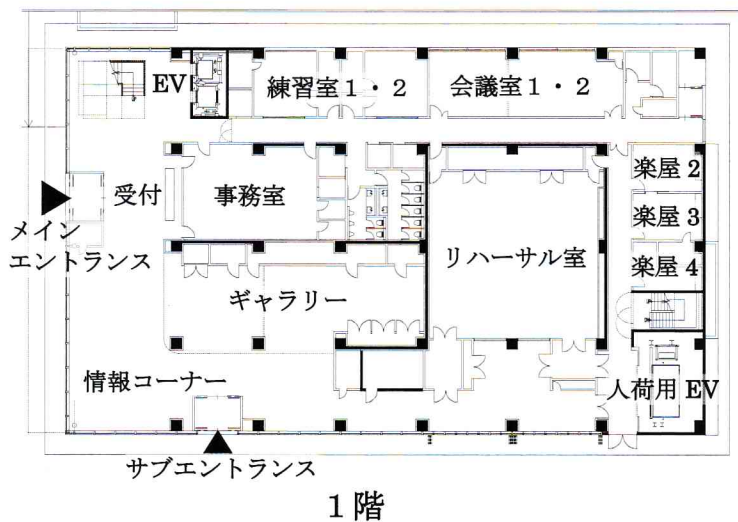
区民文化センターの顔となるメインエントランスを緑地に面した西側に、サブエントランスをイベント会場ともなる全天候型広場側に配置するほか、みなきたウォーク側からのアクセスにも配慮し、設計を進めています。

また、令和6年度の開館に向けて、区民文化センター周辺の活性化や賑わい創出など、魅力あるまちづくりの検討を進めています。



(2) 区民文化センターの施設構成

2階のホールは、横浜市都筑区における区民文化センター基本構想答申において示された「多目的な演目に活用できる舞台」を実現するため、ゆとりのある奥行きを確保し舞台設計を進めています。また、その他の諸室についても、基本構想に則り、設計を進めています。



民間施設部分を含む、事業全体計画につきましては、ボッシュ株式会社ホームページをご覧ください。
「都筑区民文化センター(仮称)およびボッシュ・グループ研究開発拠点の新設事業」<https://corporate.bosch.co.jp/>



選ぼう!

笑顔で1票

明日への1票



投票日

8/22日 あさ7時 → よる8時

横浜市長選挙

投票日に行けない方は、期日前投票所へ!

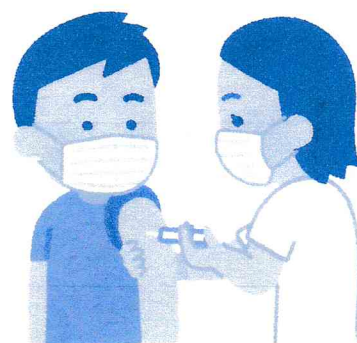
投票所では、感染症対策を行っています。安心して投票にお出かけください。

新型コロナウイルスワクチンに 便乗した詐欺にご注意！！

新型コロナウイルスワクチン接種に関する注意喚起です。

- 「ワクチン接種の優先順位を上げる」
 - 「余ったワクチンを案内している」
 - 「ワクチンを有料で接種しないか」
 - 「ワクチン接種のために個人情報が必要」
- といった不審なメールや電話・勧誘に関する相談がセンターに寄せられています。

予約代行など、ワクチン接種に関連づけて金銭や個人情報を求められても
応じないでください。



お互いに 一声かけて見守りを！



消費者トラブル おかしいな、困ったなと思ったら 気軽にご相談を

消費生活相談電話 **845-6666**

〔平日 9:00～18:00〕
〔土・日 9:00～16:45〕

「無料で点検します」 にご注意を！

「無料で点検します」といって事業者が訪問してきたので了承したところ、屋根工事を契約させられた という相談が増えています。

●近所で工事をするので挨拶にきました

●このままでは雨漏りする

●屋根の損壊は保険を使って直せます



巧みな言葉で関心を引き、勧誘していきます。
必要なければきっぱり断りましょう。

お互いに 一声かけて見守りを！



はまのタスケ

消費者トラブル おかしいな、困ったなと思ったら

気軽にご相談を

消費生活相談電話 **845-6666**

〔平日 9:00～18:00〕
〔土日 9:00～16:45〕

消費生活メールマガジン「週刊 はまのタスケ・メール」のご登録を！

横浜市消費生活総合センター 検索

特定商取引法が改正されました

令和3年7月6日以降

一方的に送り付けられた商品は直ちに処分可能に!!



注文していないのに
あなた宛てに届いた商品

一方的な送り付け行為への対応3箇条

その1：商品は直ちに処分可能

注文や契約をしていないにもかかわらず、金銭を得ようとして一方的に送り付けられた商品については、消費者は直ちに処分することができます。

その2：事業者から金銭を請求されても支払不要

一方的に商品を送り付けられたとしても、金銭を支払う義務は生じません。また、仮に消費者がその商品を開封や処分しても、金銭の支払は不要です。事業者から金銭の支払を請求されても、応じないようにしましょう。

その3：誤って金銭を支払ってしまったら、すぐ相談

一方的に送り付けられた商品の代金などを請求され、支払義務があると誤解して、金銭を支払ってしまったとしても、その金銭については返還を請求することができます。
対応に困ったら、消費者ホットライン188へ相談しましょう。

困ったときは一人で悩まずに、「消費者ホットライン」に御相談ください。
身近な消費生活センターや消費生活相談窓口を御案内します。

消費者ホットライン ☎ (局番なし) 188



認知症の希望

～ 当事者本人の語り～

令和3年9月12日（日）

14：00～15：10

（開場13：30）

事前
申込制
（先着）

「認知症になっても自分らしく生きる」をテーマに、認知症当事者の方に認知症に気付いたきっかけや、医療・福祉につながった経緯、生活面等で工夫していること、苦労していること等日常生活についてお話いただきます。

<出演>

認知症当事者

かながわオレンジ大使

認知症サポート医

医療法人社団すみれ会 小林クリニック 小林 雅子 先生

会 場：都筑区役所 6階 大会議室 先着 50名 程度

または

都筑区内地域ケアプラザ（Zoom配信） 先着 各20名 程度

加賀原地域ケアプラザ／葛が谷地域ケアプラザ／新栄地域ケアプラザ

中川地域ケアプラザ／東山田地域ケアプラザ

申込期間：8月11日（水）～9月3日（金）

申込方法：電話またはFAX（様式裏面）、電子申請 （PC・スマートフォン対応）

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/form.do?acs=tuzukuninnchisyoforum>

申込先：都筑区役所 高齢・障害支援課 高齢支援担当

（電話）045-948-2306 （FAX）045-948-2490



参加申込FAX
FAX) 045-948-2490

都筑区役所 高齢・障害支援課 高齢支援担当

フリガナ 名 前	連絡先 電話番号	メールアドレス	参加希望会場	
			第1希望	第2希望

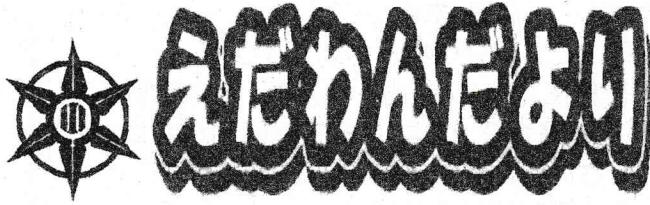
◆かながわオレンジ大使とは...

多くの県民の皆様に、認知症について理解していただくため、認知症の方ご本人が思いを直接伝え、その人らしい活動を発信する「かながわオレンジ大使」（認知症本人大使）として、神奈川県が公募し、委嘱された方です。

◆認知症本人大使

「認知症施策推進大綱」（令和元年6月18日認知症施策推進関係閣僚会議決定）において、認知症の方ができる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会を実現するため、認知症の方ご本人からの発信の機会が増えるよう「認知症本人大使」を国が創設しました。国は令和2年1月に5人の認知症本人大使「希望大使」を任命しました。大綱には、都道府県ごとに「地方版希望大使」を設置することが目標として掲げられています。

ふれあい ひびきあい 学び合い
かがやくだけのごキッズ



横浜市立荏田東第一小学校

◆〒224-0006 横浜市都筑区荏田東三丁目5番1号

◆Tel...045-941-7630 Fax...045-942-9464

◆<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/edahigashi/>

夏休み号

52ヘルツ

学校長 熊谷 潤平

昨年度に引き続き、本校は、小学校全授業時数のおよそ4分の1を占める国語科に重点をかけ、授業力向上に取り組んでいます。先日7月16日には、6年2組と5年1組で研究授業を行い、読書の幅を広げ、自分の考えをも広げていくための手立てについて協議しました。

この日の授業に至る過程で、一人の児童が書いた文に目が行きました。その児童は、「52ヘルツのクジラたち」という本を推薦していました。いわく、「もしもこれが自分だったら…と考える必要がなくて、気付いたらもう考えている！」とのこと。とても実感がこもっていて、物語の魅力に引き付けられ、夢中になって読んだことが伝わってきます。言葉が生きている。

さて、この「52ヘルツのクジラたち」。

多くのクジラは、15～25ヘルツ程度の周波数で鳴き、他のクジラと関係形成をしたり、群れを作ったりするそうです。しかし、中には52ヘルツという、他の仲間には感じてもらえない周波数で鳴く、「世界一孤独なクジラ」と呼ばれるクジラがいるのだそうです。

52ヘルツ…。決して聞こえない、聞いてもらえない声。聞いてもらえないのに発し続ける声。

いや、待てよ。クジラだけじゃない。きっと、我が荏田東第一小の子どもたちの心の内にも、「52ヘルツの声」はあるぞ。

たくさんの子が、元気に笑顔で挨拶と会釈をするけれど、対照的に、一言も発せず、発さず、うつむいて歩く心の内。

ほとんどの子は、きちんと座って話を聞いている中で、どうしてもじっとしてられず、教室にいられず、飛び出してしまふ心の内。

周りの友達が笑っているから、自分も笑ってはみたものの、本当は楽しくもないうれしくもない心の内。

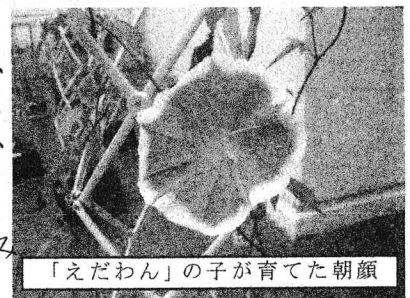
先生や親に、本音を言えばきっと怒られるに決まっているから、黙っているしかない心の内。

そう。誰だって、子どもだって大人だって、「52ヘルツの声」は発している。本当は気付いてほしいけれど、決して聞こえない周波数で。

きっとたくさんの子どもたちが楽しみにし、大好きなのがこの夏休みではありますが、残念ながら、一年の中で、子どもたちが最も不安になり、孤独を感じ、多くの不幸が起きてしまうのは、この夏休み明けです。なんとか、子どもたちの「52ヘルツの声」さえも聴いてあげられる、魔法の耳を持った学校や家庭でありたいと思います。そしてコロナ禍であっても、いえ、コロナ禍だからこそ、この夏休みを、一生心に残るようなすてきな夏休みにしてほしいと切に願います。

コロナ禍ゆえに、様々な工夫をした夏休みの過ごし方になることと思います。もし、遠いどこかへ行かなかったとしても、豊かな経験を、すてきな思い出を創る力が子どもたちにはあります。この夏休みを、本当に豊かな経験・すてきな思い出とは何か、考えるよい機会にも、してほしいと思います。

「えだわん」の皆さん。どうかすばらしい夏休みを。思い出に残る夏休みを。休み明け、すてきな表情で、お話を聞かせてくれるのを楽しみにしています。



「えだわん」の子が育てた朝顔

お知らせ

8月の行事予定

8月27日(金) 前期後半開始

31日(火) 懇談会

- ・1～4年紙面開催
- ・5、6年説明会開催予定

【スクールカウンセラー相談】9月

2日(木) 16日(木) 9:00～

9日(木) 30日(木) 13:30～

面談を希望される方は、副校長、養護教諭(青木)、児童支援専任(松本)、担任のいずれかにお知らせください。調整後、御連絡いたします。

※8月の相談日はありません。

夏季休業中の学校について

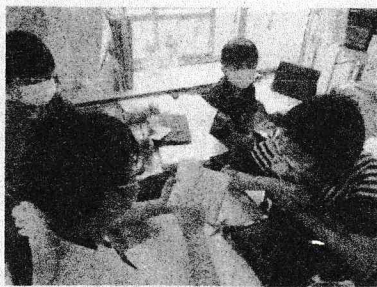
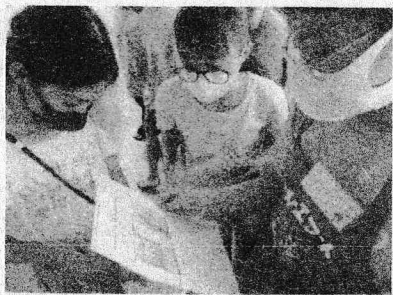
8月3日(火)～16日(月)は、学校閉庁期間のため、職員がおりません。緊急に連絡を取る必要がある場合は、教育委員会北部学校教育事務所指導主事室(944-5978)に連絡してください。御不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

【ラジオ体操のお知らせ】

昨年度より、PTA主催の学校を利用したラジオ体操の取り組みを廃止しました。渋沢連合自治会がつづきの丘小学校にて、柚木荏田南連合自治体が折田公園にて開催予定です。ラジオ体操カードを配布しましたので、御活用ください。

重点研ニュース②

今年度も国語を研究



←5年生は、おすすめの本の魅力について熱く語り合い、「51本屋大賞」を決めました。

←6年生はテーマに沿って読書し、感じとった魅力を紹介しました。全員がすてきなブックトーカーに成長しました。



今年度第2回目の重点研究を行いました。今回は5年1組上田級と6年2組佐々木級の授業実践を基に協議を行いました。高学年における「読書」をテーマとした学習の在り方と、各自が個人のめあてを立てる指導の在り方について深めました。両実践とも子どもたちが生き生きと自分の考えを伝え合い、共感し合う姿が見られました。